

成績表の見方

(ASD010R01)

PAGE: 1 / 1

成績表

○○学部
○○学科 ○○コース
20XX年 4月 1日 入学

学籍番号 99X999
氏名 サンダイ タロウ
産大 太郎
19XX年 10月 10日 生

表A

科目名	単位	評価	科目名	単位	評価
【総合教育科目】 (教養教育科目) 表現力基礎演習 (人文科学)	選択2	B			
論理学	選択2	B*			
心理学	選択2	B			
社会思想史 (社会科学)	選択2	C			
日本国憲法	選択2	B			
経済学の基礎	選択2	B			
近代史	選択2	S			
地理学 (学際領域)	選択2	A			
外国の社会と文化 倫理学(工業倫理を含む。)	選択2	C			
(言語文化科目) (英語)	選択2	C			
英語(Listening & Speaking) 1	選択1	S			
英語(Listening & Speaking) 2	選択1	C			
英語(Reading & Writing) 1	選択1	A			
英語(Reading & Writing) 2	選択1	B			
(初修外国語)					
ドイツ語入門1	選択1	C			
ドイツ語入門2	選択1	C			
フランス語入門1	選択1	C			
中国語入門1	選択1	C			
(身体科学科目) スポーツ科学	選択2	B			
【専門教育科目】 (専門基礎科目) 基礎数学および演習	選択2	A			
基礎物理学	選択2	C			
解析学1	必修2	B			
解析学2	必修2	C			
代数学1	必修2	S			
代数学2	必修2	A			
工業数学	必修2	C			
工業数学演習	必修1	B			
物理学2	必修2	B			
化学	選択2	B			
工業力学1	必修2	C			
材料力学1	必修2	B			
材料力学演習	必修1	B			
材料力学2	選択2	C			
機械動力学	必修2	B			
図形科学	選択2	B			
機械製図	必修2	C			
機械設計学1	選択2	C			
CAD演習	選択1	D			
材料工学1	必修2	C			
流体工学1	必修2	B			
流体工学演習	必修1	B			
熱工学1	必修2	C			
熱工学演習	必修1	C			
電気工学1	必修2	B			
電気工学2	選択2	C			
情報基礎演習	必修1	B			
外国語講読	必修2	A			
交通機械基礎実習	必修2	B			
交通機械実験・実習1 (専門応用科目)	必修2	C			
自動車構造論1	必修2	B			
自動車構造論2	必修2	C			
自動車性能論	必修2	B			
自動車強度論	必修2	B			
自動車技術論	必修2	A			
自動車整備工学	必修2	C			
交通原動機学1	必修2	B			
自動二輪工学	選択2	C			
トライボロジー	選択2	C			
福祉機械	選択2	C			
交通機械デザイン論	選択2	B			
自動車工学実習1	必修4	C			
自動車工学実習2	必修4	C			
自動車工学実習3	必修2	C			
交通機械実験・実習2	必修2	B			
(セミナー・卒業研究)					
セミナー	必修2	A			
— 以下余白 —					

科目区分	卒業要件単位数	修得卒業要件単位数	修得総単位数
教養教育	—	—	18
言語文化 (内 英語)	8以上 (4以上)	8 —	8 (4)
身体科学	—	—	2
総合教育(小計)	24以上	24	28
必修	78	71	71
選択 (内 自由科目)	14以上 (0~4)	14 —	20 (0)
専門教育(小計)	92以上	85	91
合計	124	117	119

卒業要件外教職科目	修得総単位数
教科に関する科目 / 教科又は教職に関する科目	0
教職に関する科目	0

20XX年度 GPA	累積 GPA
1.684	1.491

評価欄:
左寄り:前年度までに単位修得済の科目の評価
右寄り:今年度に履修した科目の評価

単位欄:
科目の属性と単位数
[科目の属性]
必修…必修科目
選必…選択必修科目
選択…選択科目
コ必…コース指定必修科目
指必…指定選択必修科目

卒業要件の参入対象ではない科目(教職免許用科目)の集計欄

卒業・修了等の確認は表Bから

<成績評価>
S (秀) : 100~90点 T (認定) : 59点以下
A (優) : 89~80点 D (不合格) : 59点以下
B (良) : 79~70点 * (未受験科目)
C (可) : 69~60点

表B

発表時		次年度	
履修年次	卒業資格	履修年次	
4年次	有	卒業	
履修制限(指定先行科目)		発表時	次年度
申請制限単位数	50		

20XX年 9月 19日
大阪産業大学 教務課

科目名欄:
前年度までに単位修得済の科目
および
今年度履修した科目

成績表の見方

表①について

④ 科目区分	① 卒業要件単位数	② 修得卒業要件単位数	③ 修得総単位数
教養教育	—	—	18
言語文化 (内 英語)	8以上 (4以上)	8 —	8 (4)
身体科学	—	—	2
総合教育(小計)	24以上	24	28
必修	78	71	71
選択 (内 自由科目)	14以上 (0~4)	14 —	20 (0)
専門教育(小計)	92以上	85	91
合計	124	117	119

①卒業要件単位数

卒業に必要な単位数

②修得卒業要件単位数

修得している全ての単位のうち卒業要件としてカウントされた単位数
修得卒業要件単位数の要件を充足しているかを判断します。科目区分毎の要件を超えて表示されることはありません。

③修得総単位数

修得している全ての単位数(卒業要件としてカウントされていない単位数を含む)

④科目区分、卒業要件単位数欄

学部学科が定めた要件区分名を示します。

表②について

⑤ 履修年次	⑥ 表時	⑦ 卒研資格	⑤ 履修年次	次年度	
4年次	有	有	卒業		
⑧ 履修制限(指定先行科目)			発表時	次年度	
申請制限単位数			50		

⑤履修年次/セメ

2年次/3セメ	2年次に進級
3年次/5セメ	3年次に進級
4年次/7セメ	4年次に進級
卒業	卒業見込
卒1	卒業確定
4留/8セメ	卒業延期
9月卒	9月卒業確定

大学院生は卒業が修了と表示されます。

⑥卒見証発行(3年次/6セメ以上)

有	無
卒業見込証明書 発行可	卒業見込証明書 発行不可

卒業見込証明書とは、当該年度に卒業が可能であることを証明するもので、就職活動等に必要です。

【発行条件】

- 既に卒業要件単位数を充足していること。
- 卒業要件単位を充足できる履修申請が完了していること。
- 3年(編入生は1年)以上在学していること。

⑦卒研資格(3年次/6セメ以上)

有	無	既有	済
卒業研究履修可	卒業研究履修不可	卒業研究履修可 (前年度より)	卒業研究単位修得済

※各学科により資格が異なりますので、チャプター(Chapter)2で確認ください。

⑧履修制限

経営学科	S1	来年度「研究ゼミナール2」を履修する事ができません。
	S2	来年度「卒業論文ゼミナール」を履修する事ができません。
商学科	S1	「専門演習B」を履修する事ができません。
	S2	来年度「卒業研究」を履修する事ができません。
経済学部	S1	来年度「演習2」を履修する事ができません。
	S2	来年度「演習3」を履修する事ができません。
	S3	来年度「演習4」を履修する事ができません。
	Z	2年次前期終了時までに修得した卒業要件単位が20単位未満の場合は、学科配属が決定されません。(従って、3年次からの「演習1」が履修できません。)